7/4 福井

ワクチン接種急ブレーキ

新型コロナウイルスワクチンの接種促進策が暗転している。市区町村は「ワクチンが来ない」と動揺し、予約の受け付け停止などが相次ぐためだ。高齢者の約２倍いる64歳以下という「本丸」へ態勢を拡充し事業を加速させる中、国が自治体の希望通りの供給はできないと明言したことで、急ブレーキ。さらに、これまで配ったワクチンを含めたやりくりを求める。予約停止などの混乱が拡大しそうだ。

【１面に本記】

自治体 予約停止拡大か

・3分の1

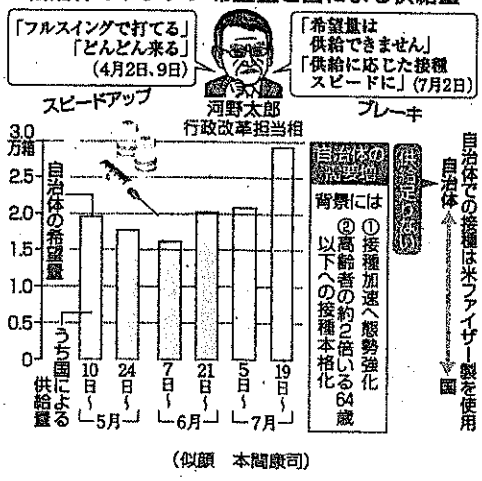
「これから先、自治体の希望量は残念ながら供給できません」。河野太郎行政改革担当相は2日の記者会見で、7月後半の2週間分の配送量は「（自治体の）希望量の3分の1」と強調した。

64歳以下の対応では「自治体に残っている在庫を使いながら、供給に応じた接種スピードの最適化をお願いしたい」と言い放った。与党関係者は「接種を減速しろという意味だ」と解説した。

変異株の流行で世界的にワクチン需要が高まっていることが背景。政府関係者は「企業向けなどの米モデルナ製の方がより厳しい状況にあるが、自治体向けの米ファイザー製も思うようには入ってこない」と証言する。

ファイザーの供給は「直前まで分からない」（政府担当者）のが実態。河野氏は「浮いているのがあれば（ファイザー社から）回していただいている」と率直に語った。

自治体のワクチン希望量と国による供給量



（似顔　本間康司）

・引き金

国はファイザー製は年内に9700万人分を契約しており、モデルナ製を合わせ「希望する国民へ接種できる量は確保」（河野氏）としている。「ワクチン不足」が生じるのは、自治体の会場数が増えるなどして、接種能力が向上しているからだ。

国はこれまでに配ったワクチン量から打った人数を差し引いた、自治体側が持つ「市中在庫」に目を向ける。6月末で約4700万回分（2550万人分）で、その活用などでしのげると踏む。

住民の矢面に立ち、事業を確実に進める責任がある市区町村は、受け止めが異なる。立谷秀清全国市長会長（福島県相馬市長）は、1人の接種に必要な2回分のワクチンがそろわないと、1人の1回目が打てないと言うのが自治体の習性と指摘。ワクチンが10回分あれば10人分とする国に対し自治体側は5人分と解釈する。国の言う在庫も「一定量は、住民の2回目分などで既に打つ先が決まっているワクチン」（自治体担当者）とする。予約停止や延期は大阪市を含む大都市だけでなく、岩手県大船渡市や岐阜県中津川市、京都府向日市などに広がる。「64歳以下のワクチンが大量に必要となるタイミングに、希望の半分ももらえないことが引き金となった」（自治体幹部）形だ。

・しわ寄せ

接種態勢の拡充は、10～11月に希望者全員分を打ち終えるとした菅義偉首相の発言がきっかけ。関東の自治体関係者は「冷凍庫は空だ。ワクチンが実際に来るまで信用できない」と話す。千葉県内の担当者も「供給が減れば、今ある集団接種会場の一部を閉めないといけない」と語る。石川県の自治体職員は「受け付け停止の市区町村はさらに増える」と予測した。

ワクチンの確保量を巡って、企業・大学の接種の動向も自治体の見えない負担となる。住民のうち、どれだけが職場で打つかが読めないためだ。

住民にしわ寄せがいくことを懸念する首都圏の市長は、いら立つ。「現役世代の接種のスタートダッシュができない。ノーを突き付けられるのは菅政権だ。選挙どころではなくなる」

国内の新型コロナウイルス感染者

［3日午後8時現在］

国内での確認　80万5142人(+1881)　1万4842

北海道	4万1427	(+30)	1403	福井	1324	(+9)	35	岡山	7594		126
青森	2518	(+7)	31	山梨	2118	(+11)	21	広島	1万1511	(+7)	175
岩手	1707	(+14)	47	長野	5039	(+2)	91	山口	3155	(+5)	78
宮城	9175	(+12)	90	岐阜	9273	(+4)	187	徳島	1657	(+1)	53
秋田	901	(+7)	20	静岡	9387	(+18)	151	香川	2098	(+1)	31
山形	2027	(+5)	47	愛知	5万1219	(+45)	971	愛媛	2755		75
福島	4943	(+16)	161	三重	5266	(+7)	112	高知	1844	(+3)	36
茨城	1万0621	(+28)	165	滋賀	5574	(+4)	90	福岡	3万5590	(+36)	522
栃木	7109	(+28)	92	京都	1万6642	(+19)	246	佐賀	2563	(+2)	24
群馬	8048	(+6)	152	大阪	10万3762	(+148)	2680	長崎	3212	(+7)	69
埼玉	4万6816	(+116)	332	兵庫	4万1005	(+22)	1308	熊本	6487	(+2)	118
千葉	4万0737	(+157)	710	奈良	8243	(+11)	131	大分	3494	(+2)	64
東京	17万5983	(+716)	2238	和歌山	2693	(+3)	49	宮崎	3094	(+2)	27
神奈川	6万8078	(+254)	952	鳥取	488	(+4)	2	鹿児島	3695	(+6)	38
新潟	3414	(+6)	62	島根	553		1	沖縄	2万0981	(+76)	191
富山	2042		38	空港検疫など	3168	(+14)	5	コスタアトランチカ（長崎クルーズ船）	149		
石川	3949	(+8)	116	チャーター機	14						

ダイヤモンド・プリンセス（横浜クルーズ船）　712人　13

入院・療養［うち重症］　1万6284人［501］
退院・療養解除　77万2443人(+1776)
（3日午前0時現在 厚生労働省による）

計　80万5854人(+1881)
死者　1万4855人(+9)

（ ）内は前日からの増加。■内の数字は死者

新型コロナ感染 国内1881人

東京はステージ4相当

国内で3日、新たに1881人の新型コロナウイルス感染が確認された。東京716人、神奈川254人、千葉157人、大阪148人など。厚生労働省が同日までに公表した6指標では、東京は人口10万人当たりの新規感染者数など三つの指標がステージ4（爆発的感染拡大）相当だった。

死者は北海道と千葉で各2人などの報告があり、計9人だった。厚労省によると、重症者は501人で前日より10人減少した。